発表資料

令和８年10月22日
名　古　屋　税　関
中部空港税関支署

令和８年９月分　中部空港　貿易概況（速報）の要旨

令和８年９月分について、輸出は「染料・なめし剤及び着色剤」、「事務用機器」などが減少したものの、「半導体等製造装置」、「電気計測機器」、「半導体等電子部品」などが増加したことから対前年同月比31.8%の増加となった。　また、輸入は「医薬品」、「コック・弁類」などが減少したものの、「記録媒体〔含記録済〕」、「半導体等電子部品」、「原動機」などが増加したことから、同 25.8%の増加となった。
その結果、差引額は７億円の輸入超過となった。

区　分	輸　出　額	伸　率	輸　入　額	伸　率	差　引　額（▲は輸入超過）	伸　率
中部空港	1,602億円	＋31.8%	1,609億円	＋25.8%	▲7億円	▲89.4%
	14ヵ月連続の増加		40ヵ月連続の増加			

			概　況　品　名	金　　額	伸　率
輸出	増加品目	（１）	半導体等製造装置	74億円	＋251.3%
		（２）	電気計測機器	92億円	＋98.2%
		（３）	半導体等電子部品	175億円	＋27.2%
	減少品目	（１）	染料・なめし剤及び着色剤	10億円	▲23.5%
		（２）	事務用機器	19億円	▲10.9%
		（３）			
	主要地域増減		アジア、アメリカ、EUが増加		

			概　況　品　名	金　　額	伸　率
輸入	増加品目	（１）	記録媒体〔含記録済〕	79億円	17倍
		（２）	半導体等電子部品	256億円	＋26.2%
		（３）	原動機	319億円	＋14.5%
	減少品目	（１）	医薬品	69億円	▲27.5%
		（２）	コック・弁類	14億円	▲34.2%
		（３）	航空機類	72億円	▲6.0%
	主要地域増減		アジア、アメリカ、EUが増加		

（参考）ドルレートは、１５７．４３円（前年同月比６．７%、９．８２円の円安）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。